



水土里ネット長崎だより

長崎県土地改良事業団体連合会



【平戸市 田平町】



～目次～

就任のご挨拶（長崎県農林部農村整備課長）	2
第68回 通常総会	3～4
長崎県土地改良事業団体連合会 新役員執行体制	4
長崎県の農業農村整備予算の推移	5
長崎県の令和6年度 農業農村整備予算割当額	5
第225回 理事会	6
第226回 理事会	6
九州協議会 事務責任者会議及び会長・事務責任者会議	6
全国水土里ネット表彰式	7
小値賀土地改良区が設立されました	7
令和5年度 長崎県多面的機能支払活動組織の集い	8
令和6年度長崎県農業農村整備事業推進大会のお知らせ	8
第46回 全国土地改良大会千葉大会について	8
複式簿記会計導入後の決算関係書類の注意点について	9
本会の主な人事異動	10
本会の新規採用職員の紹介	10
技術力向上のため資格取得の取り組み	10
令和6年度 長崎県土地改良事業団体連合会 機構図	11
長崎県農林部幹部職員名簿	11
会議と行事	12



就任のご挨拶

長崎県農林部農村整備課長
吉田 好広

今年度、長崎県農林部農村整備課長を拝命いたしました吉田です。長崎県土地改良事業団体連合会の皆様方には、日頃から農業農村整備事業の推進につきまして、ご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、農業は、国民生活に不可欠な食料を供給する機能等を有するとともに、農村は、農業の持続的な発展の基盤たる役割を果たしておりますが、現在の農業をとりまく環境は、担い手や後継者不足、燃料価格高騰による生産資材価格の高止まりなど、非常に厳しい状況にあります。

このような中、国においては、令和3年3月に策定された「土地改良長期計画」の中で「人口減少下で持続的に発展する農業」「多様な人が住み続けられる農村」を目指す姿として定め、具体的な政策目標として、担い手への農地集積・集約化やスマート農業の推進による農業競争力の強化、激甚化する災害に対応した排水施設・ため池対策等の取り組みによる農業農村の強靱化などを掲げ、土地改良事業を推進するとされております。

また、本県におきましては、令和3年度から取り組みを開始した「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」の達成に向け、農業農村整備事業が担う分野を具体的に進めるため、「ながさき農業農村整備推進計画（令和3年度～令和7年度）」を策定し、「農業を次世代につなげ成長産業化していくための生産基盤の整備」と、「農村地域における安全・安心で快適な地域づくり」を基本目標として、農地の整備面積やため池の整備着手数等の具体的な整備目標を掲げ、取り組みを進めているところです。

これらの目標を達成するためには、何よりも農業農村整備事業関係予算をしっかりと確保していく必要がありますが、皆様方からのお力添えによりまして、本年度も、本県の要望額に対して満額となる111億円を確保出来たところであります。これま

での皆様方のご支援に対しまして重ねて厚くお礼を申し上げますとともに、引き続き必要となる予算の確保に向け、しっかり取り組んでまいります。

また、土地改良事業によって造成された農業水利施設が適切に維持管理され、農家の皆様が将来にわたって安心して農業を継続していけるよう、土地改良区の運営基盤の強化に向けて合併や合同事務所化を推進しているところでありますので、改めて、皆様方のお力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。

最後に、皆様方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。就任のご挨拶といたします。



第68回 通常総会

2月27日（火）、セントヒル長崎（長崎市）において118会員のうち、委任状を含む117会員の出席により本会の第68回通常総会を開催しました。

開会にあたり古川隆三郎会長：島原市長が挨拶を行い、来賓の大石賢吾：長崎県知事（代理：松田武文農林部次長）、北林英一郎：九州農政局長が祝辞を述べられました。また、全国水土里ネット会長会議顧問であります、進藤金日子：参議院議員と宮崎雅夫：参議院議員のビデオメッセージが披露されました。その後、土地改良事業功労者表彰が執り行われ、受賞者が発表されました。



議事では、種村繁徳：宇土山土地改良区理事長を議長に選任し、各議案が審議されました。なお、上程した議案は全て可決承認されました。

最後に決議文を馬場正邦：柳新田土地改良区理事長が力強く読み上げ、満場一致で採決されました。

《本会総会議事》

- 第1号議案 令和4年度事業報告書、貸借対照表、収支決算書及び財産目録の承認を求める件
- 第2号議案 令和5年度事業変更計画書及び収支補正予算書の承認を求める件
- 第3号議案 令和6年度経費の賦課及び徴収方法の承認を求める件
- 第4号議案 令和6年度事業計画書及び収支予算書の承認を求める件
- 第5号議案 役員報酬額決定の承認を求める件
- 第6号議案 借入金額の限度及び借入の方法並びに余裕金の預入先決定の承認を求める件
- 第7号議案 役員改選に関する件



主催者挨拶
(古川隆三郎：水土里ネット長崎会長)



来賓祝辞（長崎県知事代理）
(松田武文：農林部次長)



来賓祝辞
(北林英一郎：九州農政局長)



ビデオメッセージ
(進藤金日子：参議院議員)



ビデオメッセージ
(宮崎雅夫：参議院議員)



決議文朗読
(馬場正邦：柳新田土地改良区理事長)

土地改良事業功労者表彰受賞者

【行政機関：土地改良事業関係】 内田 繁治（南島原市 農林水産部長） ※敬称略

決 議

- 一、担い手への農地集積を加速化し、競争力のある農業を展開するため、農地の区画整理や排水対策、畑地かんがい施設の整備など、生産基盤整備を着実に推進すること
- 一、農村地域の国土強靱化のため、老朽化した農業水利施設の更新・長寿命化や豪雨・耐震化対策を着実に推進すること
- 一、水路やため池等の農業用施設の適切な維持管理や健全な農業・農村の維持に重要な役割を担っている土地改良区に対し、運営基盤強化のための支援を行うこと
- 一、これらの施策を計画的に実現するために必要な、農業農村整備事業当初予算を確実に確保すること

令和六年二月二十七日

長崎県土地改良事業団体連合会 第六十八回通常総会

長崎県土地改良事業団体連合会 新役員執行体制 — 任期 令和6年4月1日から令和10年3月31日 —



会長 古川 隆三郎
(島原市長)



副会長 松尾 一郎
(会員外理事)



副会長(新) 平山 学
(諫早干拓土地改良区理事長)



専務理事 西尾 康隆
(会員外理事)



理事 松本 政博
(南島原市長)



理事 杉澤 泰彦
(西海市長)



理事(新) 町田 一久
(桃山田土地改良区理事長)



理事(新) 志岐 好春
(南島原土地改良区理事長)



理事(新) 松本 充司
(小値賀土地改良区理事長)



理事(新) 谷村 孝臣
(郷ノ浦東部土地改良区理事長)



理事(新) 松本 綾子
(会員外理事)



代表監事 岡田 伊一郎
(東彼杵町長)

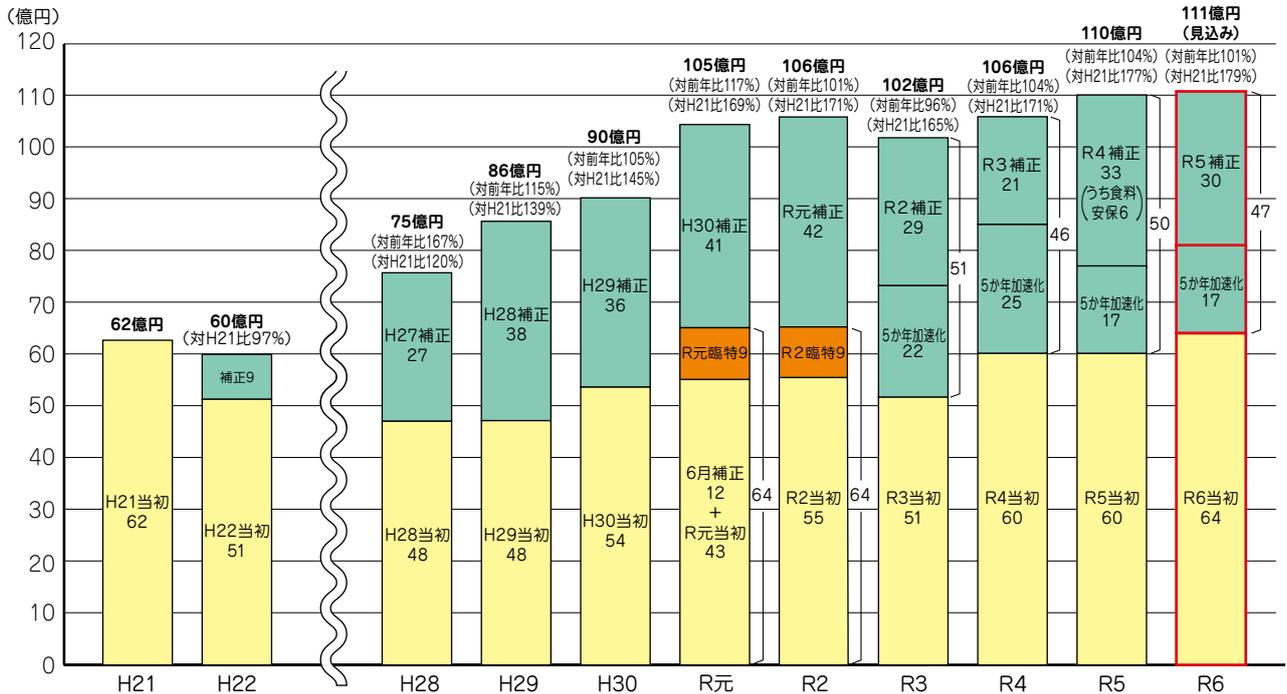


監事 濱崎 保久
(中央土地改良区理事長)



監事 平田 光昭
(寺脇土地改良区理事長)

長崎県の農業農村整備予算の推移



長崎県の令和6年度 農業農村整備予算割当額

(事業費ベース) 単位: 百万円 R6.4.1時点

事業別内訳	R4実質予算 (補正+当初)	R5実質予算 (補正+当初)	R5補正	R6当初	R6実質予算 (補正+当初)	対前年比	備考
①基盤整備、かん排	5,671	5,727	3,423	2,414	5,837	102%	
②ストマネ	465	742	0	1,027	1,027	138%	
③農道	1,889	1,876	30	1,987	2,017	108%	道交含む
④農地耕作条件改善	305	128	0	8	8	6%	
⑤防災(ため池、地すべり)	1,964	2,193	1,139	726	1,865	85%	※参考(減の理由)
⑥海岸、その他	327	313	87	244	331	106%	その他は適正化等
計(①~⑥)	10,621	10,979	4,679	6,406	11,085	101%	
対前年比	104.2%	103.4%	93.0%	107.7%	101.0%	-	

※参考(⑤防災が減の理由)… ため池のHM作成、劣化状況評価、地震耐性評価等の調査が一定終わったため

第225回 理事会

1月25日（木）、土地改良会館において、古川会長外8名参加の下、第225回理事会を開催しました。理事会では「令和5年度中間監査の報告について」等各議案を審議し、各議案とも満場一致で可決されました。

議 題

- 第1号議案 令和5年度中間監査の報告について
- 第2号議案 ながさき水土里ネット女性の会規程の一部改訂について
- 第3号議案 第68回通常総会の開催日時並びに場所の決定について
- 第4号議案 土地改良事業功労者表彰に関する件について
- 第5号議案 総会に付議すべき事項、第68回通常総会提出資料議案の承認を求める件について
- 第6号議案 履歴事項全部証明書の変更登記について



第226回 理事会

4月9日（火）、土地改良会館において、古川会長外10名参加の下、第226回理事会を開催しました。理事会に先立ち、渋谷隆秀：長崎県農林部長より令和6年度農林行政の基本方針の説明、また、吉田好広：長崎県農村整備課長より令和6年度農業農村整備事業予算についての説明を受けました。その後、全4議案を審議し、各議案とも満場一致で可決されました。

議 題

- 第1号議案 旅費規程の一部改定について
- 第2号議案 長崎県農業農村整備事業推進大会について
- 第3号議案 長崎県農業農村整備事業推進協議会の役員について
- 第4号議案 長崎県土地改良事業団体連合会役員に関する取扱い要領の一部改定について



九州協議会 事務責任者会議及び会長・事務責任者会議

3月13日（水）、水土里ネット福岡（福岡市）において、土地改良事業団体連合会九州協議会事務責任者会議及び会長・事務責任者会議が開催されました。

事務責任者会議では、令和6年度の国への政策提案要請項目について等を議題として審議を行いました。

続いて、会長・事務責任者会議では、植野栄治：九州農政局農村振興部長から来賓挨拶をいただいたのち、新開康成：九州農政局土地改良管理課長から、農業農村整備の情勢について及び土地改良法改正の方向性について、各報告が行われました。その後、室本隆司：全土連専務理事から情報提供がなされたのち、質疑並びに意見交換を行いました。



全国水土里ネット表彰式

3月26日（火）、シェーンパッハ・サポール（東京都）において、全国水土里ネット表彰式が執り行われ、「農業農村整備優良地区コンクール」、「第65回全国土地改良功労者等表彰」の表彰が授与されました。本県からは農業農村整備優良地区コンクールにて、山田原第2地区（雲仙市：山田原第2土地改良区）が農業振興部門で最高賞の**農林水産大臣賞を受賞**いたしました。本コンクールは、NN事業を契機として、豊かで競争力ある農業や美しく活力ある農村の実現に取り組んでいる地区を対象に実施しています。

山田原第2地区は、基盤整備を契機に、ブロッコリーを主体とした生産規模拡大や、新規就農者の増加、担い手確保を見据えた、地元小学3年生を対象とした農業体験活動への取り組み（おおつかっ子探検隊）などが評価されました。



表彰授与の様子
（岩永篤：山田原第2土地改良区理事長）



山田原第2地区整備後のほ場



低温流通施設での氷詰めによる
ブロッコリーの出荷状況



小学生への農業体験活動

また、全国土地改良功労者表彰の受章者は以下のとおりです。

第65回全国土地改良功労者等表彰

全国水土里ネット会長表彰 個人表彰

藤田 繁則（五島地区土地改良区連絡協議会事務局長）
館 雄二（水土里ネット長崎技術部長）

全国水土里ネット 表彰式



（藤田繁則：五島地区土地改良区
連絡協議会事務局長）

土地改良事業に関わる皆様のますますのご活躍を期待いたします。
あらためて、おめでとうございます。

小値賀土地改良区が設立されました

小値賀町内の旧小値賀土地改良区と旧大島土地改良区が合併し、3月29日（金）に新たな小値賀土地改良区の設立総代会が行われました。行政単位での土地改良区の合併は、長崎県下では、南島原市に次いで2例目となります。

総代会は、松本充司：小値賀土地改良区理事長が挨拶をされたあと、西村久之：小値賀町長をはじめとした来賓の方々から祝辞が述べられました。その後、議事に入り、規約や事業計画案等が審議され、可決承認されました。

合併により、地区面積は計342.3ヘクタール、組合員数は328人となり、土地改良区の一層の体制強化が図られます。



令和5年度 長崎県多面的機能支払活動組織の集い

1月24日（水）、諫早文化会館（諫早市）において、長崎県農地保全推進協議会は、令和5年度長崎県多面的機能支払活動組織の集いを、活動組織や関係機関等約500名の参加のもと、開催しました。集いでは、北林英一郎：九州農政局長、綾香直芳：長崎県農林部長、鵜瀬和博：長崎県議会農水経済委員長の挨拶に続き、前野芳和：九州農政局農地整備課多面的機能支払推進室長による「多面的機能支払交付金の概要について」と題した基調講演と、県内の3活動組織による事例発表及び感謝状の授与が行われました。その後、西村清貴：森山地域保全団体運営委員会会長より大会決議の提案があり、満場の拍手で採択されました。最後に西村会長のがんばろう三唱の発声ののち、参加者全員による盛大な拍手により、集いは盛会裏に終わりました。

事例発表

- ①小船地区むらづくり推進協議会（松浦市）
- ②久根田舎地区資源保全協議会（対馬市）
- ③森山地域保全団体運営委員会（諫早市）



令和6年度長崎県農業農村整備事業推進大会のお知らせ

今年度も、農村地域の生産基盤の整備を計画的且つ確実に推進するため、農業農村整備事業予算の必要額確保を目的として、長崎県農業農村整備事業推進大会を開催します。本年は、大村市にて開催いたします。皆さまのご参加をよろしくお願いいたします。

日時：令和6年7月23日（火）
13時00分～
場所：シーハットおおむら さくらホール
（大村市）

第46回 全国土地改良大会千葉大会について

第46回全国土地改良大会千葉大会が開催されます。本会参加行程は10月21日～23日を予定しています。6月頃に参加案内を発送しますので、必要事項を記入の上、返信をお願いいたします。

式典：10月22日（火）
場所：幕張メッセ（千葉県千葉市）
事業視察：10月22日（火）・23日（水）



複式簿記会計導入後の決算関係書類の注意点について

令和4年度会計より原則、貸借対照表の作成が義務化されたことにより、決算関係書類の取扱に変更が生じております。多くの土地改良区において総(代)会が終了し、県への書類提出を行っていただいておりますが、見受けられた注意点をとりまとめましたので、今一度ご確認くださいませますようお願いいたします。

注意1：貸借対照表も監査を受け、総(代)会で承認の決議を受けてください！

土地改良法で定める決算関係書類は事業報告書、貸借対照表、収支決算書及び財産目録です。(法第29条の2第1項) 土地改良区は総(代)会においてこれらの書類の承認の決議があったときは都道府県知事へこれらの書類を提出する必要があります。(同条第4項)
(貸借対照表の監査、承認決議を受けていない土地改良区が見受けられます。)

※貸借対照表の承認決議が漏れていた場合の対応

次回の総(代)会から承認決議を得るものとし、漏れていた年度分は報告事項として総(代)会に提出してください。

なお、正味財産増減計算書については土地改良法上の提出・公表義務はありませんが、土地改良区会計基準、会計細則に基づき作成を行います。(ただし、運営状況の把握のため県への提出のご協力をお願いします。)

注意2：注記も決算書類の一部であるため作成、監査、決議、提出を行ってください！

貸借対照表(財務諸表)及び収支決算書への注記は土地改良区会計基準に基づき作成を行いますが、財務諸表等本体のみでは読み取れない重要な補足情報が記載されているため、併せて決議、提出等を行うようお願いします。
(会計ソフトから出力される標準例と内容が異なる場合は適宜、変更を行ってください。)

注意3：決算関係書類は事務所への備付けと公表が必要です！

貸借対照表を含む決算書類は事務所への備付け(組合員等からの閲覧機会を設けることも含む)と総(代)会の承認決議後に公表すること(組合員等の利害関係者のみならず一般に閲覧できるようにすること)が義務づけられています。(法第29条及び法第29条の2)

(公表の方法)

- ・事務所に備え置いて閲覧に供する方法
- ・インターネットを利用して閲覧に供する方法(土地改良区が管理するウェブサイト等への掲載)

のいずれかにより行います。



貸借対照表の作成義務は、土地改良施設の管理を行っており、将来の施設更新に備える必要がある土地改良区にありますが、**事業実施中のため現時点で作成していない土地改良区におかれましても、作成に向けご準備いただきますようお願いいたします。**

本会の主な人事異動（令和6年4月1日付）

異動・昇任

氏名	新所属	旧所属
小村 法久	技術部 部長	島原支所長
川口 義見	島原支所長	技術部 技術課 補佐
山崎 博幸	技術部 技術課 補佐	総務部 会員支援課 補佐
金子 龍毅	総務部 会員支援課 補佐	総務部 会員支援課 係長
前田 正樹	技術部 技術課 係長(兼) 総務部 事業推進室 係長	総務部 事業推進室 係長(兼) 技術部 技術課 係長
江浦 陽子	総務部 総務課 主任	総務部 総務課 主事
江嶋 優次	総務部 会員支援課 技師	壱岐支所 技師
平山 碧都	壱岐支所 技師	島原支所 技師
山崎 翔太	技術部 技術課 技師	五島支所 技師
末永和佳子	県央支所 技師	技術部 技術課 技師

新規採用

氏名	新所属
神崎 雅斗	島原支所 技師

退職（令和6年3月31日付）

氏名	旧所属
舘 雄二	技術部 部長

※嘱託職員として継続勤務



本会の新規採用職員の紹介



島原支所
かんざきまさ と
神崎雅斗

皆さん、初めまして。今年度より水土里ネット長崎に入会し、島原支所に配属されました神崎雅斗と申します。

私は大村工業高校建設工業科で、測量や土木力学など専門知識を学び実習を通して経験を積み重ねました。高校3年間建設専門部に所属しており、3人1組でトータルステーションを使った測量やそのデータの内業を行う部活動でした。私はその部活動で周りに迷惑をかけないようにするためミスをしないうことを特に意識して測量を行ってきました。そのため、これからの与えられた業務に対しても丁寧に作業をし、再確認を怠らず取り組んでいきたいと思っております。

まだまだ分からないことばかりですが、一日でも早く仕事を覚え長崎県の農業農村地域の方々と連合会の役に立てるようにこれから頑張っていきたいです。

技術力向上のため資格取得の取り組み

本会職員のさらなる技術力の向上を目指して資格取得に積極的に取り組み、以下の職員が資格を取得しましたのでご紹介します。今後も、会員の皆様の信頼を得られるよう、努めてまいります。

技術士補

技術課 主任 古島 寿
会員支援課 主任 原 慎太郎
会員支援課 技師 濱 龍大

農業土木技術管理士

島原支所 係長 森田 健二

二級土木施工管理技士

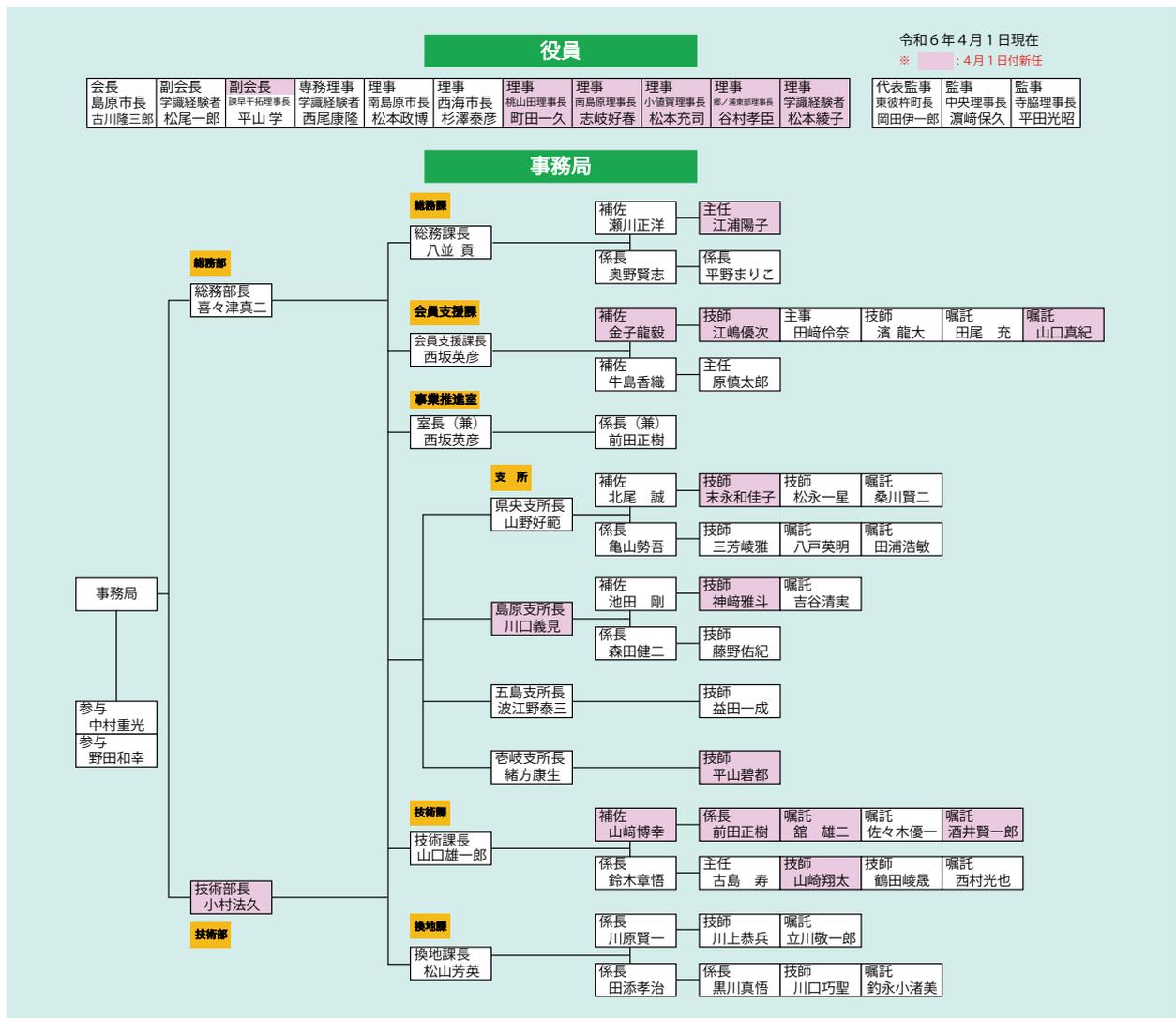
会員支援課 技師 江嶋 優次

農業用ため池管理保全技士

壱岐支所 支所長 緒方 康生

（令和4年3月から令和6年3月取得）

令和6年度 長崎県土地改良事業団体連合会 機構図



長崎県農林部幹部職員名簿 (令和6年4月1日付)

部署名	職名	氏名
【農林部】	部長	渋谷 隆秀 (新)
	政策監	高石 洋行 (新)
	次長	松田 武文
	次長	原田 幸勝 (新)
農政課	課長	峰松 妙佳 (新)
農業イノベーション推進室	室長	三溝 孝司 (新)
団体検査指導室	室長	高橋 哲
農山村振興課	課長	居村 正博 (新)
農業経営課	課長	酒井 浩 (新)
農産園芸課	課長	山下 裕樹 (新)
農産加工流通課	課長	村上 慎一郎
畜産課	課長(参事監)	富永 祥弘
農村整備課	課長	吉田 好広 (新)
	企画監	山口 忍 (新)
諫早湾干拓課	課長	安達 有生
林政課	課長(参事監)	永田 明広
森林整備室	室長	松尾 尚洋 (新)

部署名	職名	氏名
【県央振興局】	農林部	次長兼農林部長 村木 満宏
		副部長 畠中 常喜 (新)
【島原振興局】	農林水産部	部長 坪内 良平 (新)
		副部長 野田 儒史 (新)
【県北振興局】	農林部	部長(参事監) 野口 和弘 (新)
	【五島振興局】	農林水産部
		農村整備課 課長 木田 雅隆 (新)
【吉岐振興局】	農林水産部	部長 森 修蔵
		農林整備課 課長 中島 宏平
【対馬振興局】	農林水産部	部長 太田 聡
		農業振興普及課 課長 柴田 和信

会議と行事

- 4月**
- 1日 令和6年度 仕事始め式(長崎市：土地改良会館)
 - 9日 第226回理事会(長崎市：土地改良会館)
 - 10日 農業会議第1回常設審議委員会(長崎市：農協会館)
 - 23日 土地改良事業団体連合会九州協議会 第66回通常総会・協議会会議(大分市)
 - 26日 農業農村整備事業担当地方機関長会議(長崎市：土地改良会館)
-
- 5月**
- 28~29日 九州農業農村整備事業推進協議会・土地改良事業団体連合会九州協議会 合同要請活動(東京都)
 - 30日 都道府県土地改良事業団体連合会事務責任者会議(東京都)
-
- 6月**
- 10日 農業農村整備の集い(東京都)
-
- 7月**
- 23日 長崎県農業農村整備事業推進大会(大村市：シーハットおおむら さくらホール)



土地改良会館 〒850-0057 長崎市大黒町9番17号 (代)TEL(095)823-3101・FAX(095)823-3102
 総務部：総務課 (直)TEL(095)823-3101・✉ n.soumu.3101@ntr.or.jp
 会員支援課 (直)TEL(095)893-5701・✉ nagasaki.kaishi@ntr.or.jp
 技術部：技術課 (直)TEL(095)893-5720・✉ nagasaki.setukei@ntr.or.jp
 換地課 (直)TEL(095)893-5725・✉ nagasaki.kanti@ntr.or.jp

県央支所：〒854-0071 諫早市永昌東町25-37 TEL(0957)23-7645・FAX(0957)27-0025・✉ sisho02@ntr.or.jp
 島原支所：〒855-0036 島原市内1丁目1185-1 TEL(0957)62-6424・FAX(0957)65-0618・✉ sisho03@ntr.or.jp
 五島支所：〒853-0032 五島市大荒町441-1 TEL(0959)72-5007・FAX(0959)72-5007・✉ sisho05@ntr.or.jp
 壱岐支所：〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町本村触509-3 TEL(0920)47-0408・FAX(0920)48-1011・✉ sisho06@ntr.or.jp

ホームページ <https://ntr.or.jp>

長崎県農地保全推進協議会 TEL(095)816-3636 ✉ nagasaki.nkyougikai@ntr.or.jp
 長崎ため池サポートセンター TEL(095)801-1880・FAX(095)820-6836

【本誌に関するお問合せやご質問などは、水土里ネット長崎総務課までお願い致します】

表紙の 写真紹介



くぶき

久吹ダム(平戸市 田平町岳崎免)

県営かん排事業により平成元年に竣工した貯水量97万トンのダムで、周回道路はジョギング・ウォーキングコースとして地域の人に親しまれ、春には満開の桜が咲き誇ります。 【撮影：松尾一郎】